

# 女性分科会ニュース

発行日 2012年3月1日  
 発行 社団法人 大阪府建築士会  
 会員会勢委員会 女性分科会  
 〒540-0012  
 大阪市中央区谷町3-1-17  
 ジョイント大手前ビル5F  
 tel 06-6947-1961 fax 06-6943-7103  
 URL http://www.aba-osakafu.or.jp/  
 Mail info@aba-osakafu.or.jp

## 平成23年度女性分科会活動報告

### ◇全国女性建築士連絡協議会(全建女)～京都大会～◇

テーマ「景観まちづくりからコミュニティの再構築へ～京都で考える 日本のまちと暮らし～」

開催日：平成24年2月17日(金)  
 ～2月18日(土)

私が、登録説明会で先輩方の勧誘を受け、右も左もわからないまま建築士会・分科会・研究会に入会したのが6年前。先輩方のバイタリティー溢れる活動ぶりには常に感心しっぱなしですが、中でも、全国大会・全建女の報告を伺うたび、その中身の濃さやエネルギー活動に驚嘆していました。しかし、遠方へはなかなか参加しづらく、今回の京都開催で初めて参加が叶いました。

1日目の基調講演では京都の景観政策と地域のまちづくり活動の流れについて具体的事例を交えて解説していただきました。また岩手・宮城・福島県建築士会の皆様の、原発事故後方向が見えない国の政策への怒り・過去の災害の教訓が活かされて



いない仮設住宅の劣悪な状況などを始め現状報告を頂き、その声を詰まらせながらの発表に、甚大な被害の恐ろしさを風化させてはいけないことを再確認いたしました。第一日目の協議会は約500名が参加し、その後およそ400年前の豪商の別邸跡、がんこ二条苑には約445名が集い、賑やかに楽しく交流を深めました。舞妓さんの登場は京都らしくごちそうの一つとなりました。ほろ酔い加

減のその夜は、大阪のメンバーの多くが美しく改装された一棟貸の町屋にワイワイ泊まり2日目のフィールドワークに出かけました。私は伏見のコースに参加し、きめ細やかに区域設定し規制や意匠の制限を整え、景観整備地区では修理・修景に補助金制度を設け、歴史的な景観資源を活かしたまちづくりをしているのがよくわかりました。“新景観法により資産価値が下がると懸念されていたが、自由がなくなるデメリットより、規制により統一した景観が守られるというメリットの方が大きいとわかってきている”という一言が印象深く、観光資源としての日本の財産であり、私欲を優先するのではなく共に生きるあり方は復興にも共通するものを感じました。(大阪女性分科会より参加者18名) 三宅登美恵

### ◇船場地区近代建築ウォッチング

開催日：8月19日(金) Part1  
 12月7日(水) Part2

<見学先：建物概要>

Part1・・・綿業会館(重要文化財)＋船場ビルディング(登録有形文化財)  
 Part2・・・旧小西家住宅(重要文化財)＋生駒ビルディング(登録有形文化財)

かつて「大大阪」と呼ばれ日本経済の中心であった時代の近代建築が数多く残っている船場地区ですが、Part1として綿業会館と船場ビルディングを、Part2として旧小西家住宅と生駒ビルディングを取り上げ、2回シリーズで見学会を実施しました。

綿業会館は会員倶楽部の建物として昭和初期に建てられたもので、設計は大阪府建築士会初代会長でもある渡辺節であり、村野藤吾も参画

しています。綿業会館の方に解説付きで建物内部をご案内いただいた後、ミューラル・デコレーションの装飾天井がある会員食堂にて、フレンチランチを頂きました。食事付の見学会はめったにない企画で、参加者同士の親睦に役買ったかと思えます。食後は船場ビルディングに移動。大正14年竣工し、平成10年に今の形に再生を遂げたこの建物は、中央に中庭を設けた4層吹き抜けとなっており、その周囲に回廊を巡らされた特色ある造りです。その昔は荷物の上げ下ろしのために馬車が中庭まで寄り付いたそうで、そこは都会の真ん中にいることを一瞬忘れさせてくれる雰囲気があります。

Part2では12月、旧小西家住宅と



生駒ビルディングを訪れました。昨年改修工事が行われた旧小西家では内外部見学後、改修工事統括担当者より、建物と工事内容についてお話を伺いました。生駒ビルディングでは4時に鳴り響く時計台の鐘の音を聞き、2班に分かれて内部を見学しました。見学を通じ、貴重な財産である建物を保存していくことの重要さと難しさを痛感しました。 山本尚子

### ◇シルバーライフ研究会 大阪府産材で建設された施設「小規模多機能ホーム」と「地域交流サロン」見学会◇

開催日：10月15日(土)

<見学先：建物概要>

社会福祉法人 来友会

- ・小規模多機能ホーム「くすのき」  
木造2階建(9個室×2ユニット)
- ・地域交流サロン「陽だまり」  
木造平屋建

(註)「森林整備加速化・林業再生事業」に基づく木造公施設等整備補助事業により建設H23年3月竣工

木の香りに包まれた「地域交流サロン」において、施設代表の方から、法人設立から、上記施設の完成に至る経緯についてお話を伺いました。運営されている既存施設の状況・介護サービスの限界と問題点について

て、一方で周辺地域の高齢化はさらに深刻化している現状などです。

この状況に法人として応えるべく具体策として、大阪府環境農林関係の補助事業のプロポーザルコンペに応募され、大阪府産木材100%の杉・ヒノキを使って、地域との連携を計る「通い」「訪問」「宿泊」の機能を合わせ持つ地域密着型小規模多機能ホームと「地域交流サロン」を建設されました。その後、見学させていただきました施設は、木造建築ならではのあたたかい家庭的な雰囲気、設計も施工も素晴らしく、とても伸びやかな美しい空間でした。木の杣目がやさしく、柔らかく、職員の方々の自立を尊重するケアとサポートの

中で利用者の方々も穏やかに和んでいらっしゃいました。

厳しい介護・福祉情勢の中で、「地域との連携/コミュニティ」の果たす役割は大きいと思います。

8月に見学させていただきました「労作まきのハイツ」の活動と共に、この二つの施設が地域に福祉の拠点として深く根ざすことと強く感じました。 西川三記子



### ◇住・空間らば スマートハウス勉強会・見学会(パソニック㈱ エコイエ門真モデルハウスにおいて)◇

開催日：1月17日(火)

<見学建物概要>H23年3月完成

エコイエ門真モデルハウス

構造：7/12FRC、KBC1F仕様

照明：全てLED、ガラス：LOW-E

エコイエ4つの宣言

- ①高気密・高断熱の構造体
- ②創エネ・省エネ設備を搭載
- ③エネルギーの見える化
- ④自然と共生する間取り

まず、日本のエネルギー自給率は低く、ほとんどが輸入に頼っており、安定供給が必要。化石燃料には限りがあり、地球温暖化問題への対応が

らもCO2削減が必要。

家庭におけるCO2排出量の大きなものは、照明、家電、自動車であり、家電は省エネタイプの商品に換わってきてはいるものの、核家族化による世帯数増加は著しく、省エネは追いついていない現状。

IT技術を活用して効率的に安定した電力の受給と供給のバランスをとることを、スマートグリッド(賢い送電網)という。また、スマートハウスの定義ははっきりしていないが、①断熱工法②省エネ③創エネ④蓄エネ⑤管理の5つの要素が必要であるとのこと。家全体のエネルギー使用量を

「見える化」するECCマネジシステムを導入すると、省エネ意識が高まり1割程度の削減効果が期待されるということです。

パワーポイントでの理解しやすい説明と、丁寧に質問にお答えいただき、短時間で充実した例会でした。

竹田敦子



## 大阪府建築士会・女性分科会からのお知らせ

### <お知らせ内容>

★平成24年度委員・研究会メンバー募集 <他委員会の委員も募集しています>

★平成23年度の女性分科会の活動 分科会活動 研究会活動

★募集中の行事案内

●3月4日(日) すぐに役立つ実践塾 確認申請のい・ろ・は ～簡単な木造2階建てを申請しよう!～

●4月14日(土) 合同発表会「CORE2012」(女性分科会・青年分科会・住宅を設計する仲間達ほか)

●女性分科会への要望等アンケートと行事申込書

### ■ 評議員選挙がおこなわれます!!

投票用紙は本会会報誌「建築人」の3月号に同封されています。

正会員の方は、必ず投票してください。

※女性分科会の候補者は右記のみなさんです→

よろしく願います。(50音順)

井上まるみさん  
 池本慶子さん  
 材寄法子さん  
 西田多美子さん

## ★ 女性分科会とは？

女性会員が中心となって企画・運営を行っています。公私とも多忙な女性建築士ですが、チームワークと協力体制で、多い活動をもっとしています。(女性会員約280名 現在委員19名)

### <平成24年度委員募集！>

\*\*\* 平成24年度の委員になって下さる方を募集しています \*\*\*

平成24年度はさらに活発な活動と新企画で、会員の皆様にとって有意義な活動を展開していきます。皆様のご意見、ご希望をもっと活動に反映したいと願っています。建築士という職種を広く一般にアピールし、建築士の社会的地位向上を得るための活動を女性の視点に立って行っています。興味のあること、知りたいこと、なんでも一緒にやってみませんか？ 職場の限られた人間関係だけでなく、いろいろな人と出会い、交流を楽しみながら、建築士としての知識を増やし、また、日々の仕事に役立つこともたくさん見つかります。困ったこと、わからないこと何でも気軽に相談に乗ってもらえる友人がたくさんできます。ぜひご参加下さい。 ※ 委員の任期 原則2年…再任可

\*\*\* 女性分科会以外の委員会の委員もあわせて募集しています \*\*\*

各委員会とも女性会員の方に委員になっていただきたいとの要望が出ております。希望される委員会があれば委員として名乗りを上げていただきたくお願いします。 ※ 同封の女性分科会宛ての用紙でご返信下さい。

## ★ 女性分科会平成23年度活動内容

代表(担当理事)／春岡須磨子 副代表／中島薫 藤原由紀 主査／曾我部千鶴美  
委員／浅田 環 池本慶子 石貫方子 井上まるみ 上田仁美 材寄法子 曾我部千鶴美 竹田敦子  
田代加奈 中島 薫 西川三記子 西田多美子 春岡須磨子 藤原由紀 藤本美奈子 松田加代子  
水畑真知子 三宅登美恵 山本尚子 委員総数19名  
女性分科会全体会議開催日： 4/4 5/16 6/3 7/4 7/28 9/2 10/3 11/2 12/10 1/12 2/2 3/5

### A セミナー・見学会の企画

建築計画や設計・施工に関するセミナーはもとより、日頃から興味を持っている建築物や構造物に直接出向き、その由来・根拠・テクニック等々についてのお話を伺いながらの見学など、盛りだくさんに活動を広げています。企画が決まりましたら「建築人」などで建築士会会員の皆様にお知らせ、実施します。ご参加は勿論のこと、メンバーになって貴方の企画を実現させてみませんか。 リーダー／材寄法子

\*平成23年度に企画・実施した事業

#### 1. ちょっと知りたい建築セミナー

- ①「住宅現場におけるリスクを回避する現場管理と工事監理」講師：玉水新吾氏 6/24(金) 参加者：31名
- ②「住まいのグリーンエクステリア」～庭づくりのポイントPart3～講師：藤山宏氏 11/12(土) 参加者：20名

#### 2. 見学会

- ①「村山龍平邸(洋館)見学会」～明治洋館住宅遺構を訪ねて～ 講師：坂本勝比古氏 5/28(土) 参加者：27名
- ②「綿業会館」&「船場ビル」見学会 8/19(金) 参加者：29名
- ③「旧小西家住宅」&「生駒ビルディング」見学会 12/7(火) 参加者：27名

### B ユーザー向け事業

・大阪市立住まい情報センター 平成23年度 住まいのなるほどセミナー連続講座

『クイズで学ぶ 賢いリフォーム ～シニアライフを楽しむ～』

- 第1回 5/14(土)実施 住まいの水廻り
- 第2回 6/11(土)実施 住まいのバリアフリー

### C その他の活動

- ①奈良県建築士会女性委員会20周年記念イベント「へっついさんと大和の食事を作ろう」  
開催地：奈良 11/13(日) 3名参加
- ②全国女性建築士連絡協議会(全建女) 開催地：京都 2/17(金)～18(土)  
・テーマ「景観まちづくりからコミュニティの再構築へ～京都で考える 日本のまちと暮らし～」
- ③大阪市社会福祉研修情報センター住宅相談員派遣 毎月第4火曜日



[分科会発行リーフレット]

## D 研究会 現在2つあります！

### <研究会メンバー募集>

各研究会は隔月で活動が続いています。各研究会のモットーや今年度の活動内容は下記をご覧ください。男性会員の方も参加歓迎です。メンバーとして参加したいという方は、FAX・メール等で事務局までご連絡下さい。なお、メンバーになりたいと考えておられる方へのガイダンスも兼ねて合同発表会「CORE2012」を4/14(土)に開催しますので奮ってご参加下さい。詳細につきましては別紙をご参照下さい。

### シルバーライフ研究会

リーダー／池本慶子 サブリーダー／山本尚子 メンバー／21名  
定例会／偶数月 18:30～20:30(原則) 年間テーマ／「高齢者はどこに住む」

◆高齢者施設等の見学、動作検証、先輩からのお話を聞くなど、高齢者の住まいについて、個人ではなかなか体験できないことを例会として実施しています。これからますます高齢化が進む超高齢社会に対応するため、アンテナをたて、絶えずいろいろな方面に興味を持ち、視野を広げて、より良い提案ができるよう、共に学んでいきましょう。

<H23年度活動内容>

4月例会	勉強会	「作業療法士から学ぶ動作検証のしかた」
6月例会	勉強会	高齢者住まい法とバリアフリー展2011報告
8月例会	見学会	集会所「労住まきのハイツ」のコミュニティ活動
10月例会	見学会	大阪府産木材で建設された施設 小規模多機能ホームと地域交流サロン(泉佐野)
12月例会	勉強会	動作検証報告 入浴動作など
2月例会	勉強会	先輩のお話を聞く「これからの住まいのつくりかた」
3月例会	合同例会	今年度のまとめ、来年度のスケジュール



作業療法士から学ぶ動作検証勉強会の風景

### 住・空間らほ

リーダー／池本慶子 サブリーダー／三宅登美恵 メンバー／17名  
定例会／奇数月 18:30～20:30(原則) 年間テーマ／「環境」

◆メンバーの知りたい事、気になる事をもとに例会の内容を検討しながら運営しています。講師を招いての勉強会や実際に見たり体験したりの共同学習は、氾濫する情報の整理にも役立っています。めまぐるしく変化する社会の中で、流されることなく互いに啓発し合い建築士としての資質の向上をめざしませんか。

<H22年度活動内容>

5月臨時例会	勉強会	「東日本大震災の現地調査速報」
5月例会	体験教室	「素材を知る」 ～ステンドグラスストップづくり～
7月例会	勉強会	「住生活基本法」について～研究発表と意見交換～
9月例会	勉強会	有機EL・LEDについて(ダイコウにて)
1月例会	見学・勉強会	スマートハウスについて (パナソニック(株)エコエ門真モデルハウスにて)
3月例会	合同例会	今年度のまとめ、来年度のスケジュール



ステンドグラスストップづくりの風景

■ 事務局からのお願い・・・下記の方はFAX・郵送で事務局に必ずご連絡下さい。

- ・本会への届出事項に変更が生じた方
- ・建築士合格後、準会員から正会員になる手続きをされていない方
- ・2級建築士の方で、1級建築士になられた方

※特に新しく建築士になられた方や2級から1級になられた方で大阪府以外での登録の方は必ずご連絡下さい。